

お金を借りる ②「ローン」について (50分)

【ねらい】 ■「ローン」の仕組みについて、疑似体験から興味を持つ。

■「ローン」の仕組みを理解する。

■「ローン」を正しく活用することで、生活を豊かにすることができることに気付く。

【評価のポイント】

■「ローン」の仕組みを正しく理解し、説明することができる。

項目時間	授業内容	使用教材など
導入 0:00	<p>●授業のねらいを知る</p> <p>今日は、人生の中での大きな買い物について考えてみたいと思います。</p> <p>人生の中で、「子どもの教育」「住居の購入」「老後の生活」は、特にたくさんのお金がかかるイベントと言われています。</p> <p>ちなみに、家を買うのにいくらくらいかかるといいますか？（挙手・回答）</p> <p>なかなか想像しにくいですよね？ですので、今日は家を買う疑似体験をしてみたいと思います。</p>	<p>(準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■進行スライド ■疑似体験用プリント×班の数 ■ワークシート ■資料集（必要に応じて）

【疑似体験用資材】

疑似体験用プリント

収入と支出の組み合わせの違いが3種類。活動のねらいによって、プリントの種類を選択して使用することが可能。

生活パターン①

生活の状況	20歳代	30歳代
収入(1人あたり)	3,200万円	8,400万円
支出(1人あたり)	2,500万円	5,500万円
自動車	200万円	
結果		300万円

30歳代の貯蓄額 = 3,100万円
 $(3,200万円 + 8,400万円) - (2,500万円 + 5,500万円 + 200万円 + 300万円)$

※結婚するしない、子どもの有無、住居は賃貸など、様々な人生の選択があります。ここではローンの仕組みを検討するにあ、一概にして、家族4人、夫婦共働き、子ども2人の設定にしています。

住居の種類

マンションを買う

標準(新築)	お手ごろ(中古)
一括 3,000万円 ローン 3,800万円	一括 1,500万円 ローン 1,820万円
30歳代に 標準100万円 毎年110万円	30歳代に 標準80万円 毎年44万円
●駅が近い ●部屋数が多い	●駅が近い ●部屋数が多い

一戸建てを買う

標準(新築)	お手ごろ(中古)
一括 4,000万円 ローン 5,000万円	一括 2,000万円 ローン 2,400万円
30歳代に 標準100万円 毎年144万円	30歳代に 標準80万円 毎年53万円
●駅が近い ●間取りが自由に設定できる	●駅が近い ●間取りの設定はできない

お金を借りる ②「ローン」について 年 組 員 名

これから、「住居の購入」について、見て話し合ってください。

1. はじめに、生活パターン①の20歳代(現在)の貯蓄額を書きましょう。
30歳代(現在)の貯蓄額 = ④ 万円

2. 30歳代(現在)の貯蓄額、これからの家族の生活な支え、**「住宅購入」について話し合ってください。**「一括」または「ローン」を選択し、購入方法を話し合ってください。
住居の種類 選択したものを記入しましょう。

標準(新築)	マンション	お手ごろ(中古)	標準(新築)	一戸建て	お手ごろ(中古)

支払い方法 どちらかを選んでください。金額を記入しましょう。

一括で購入	ローンで購入
① 万円	住宅ローン 万円
	③ 30歳代の支払い 万円
	④ 30歳代の返済 万円
	⑤ 30歳代 借入費用 ①または(②+③) 万円

⑥ 住居決定後の貯蓄額 ④-⑤ 万円

「家」と「支払い方法」を記入した理由を書きましょう。

3. 今日の授業の感想を書きましょう。

ワークシート

疑似体験の結果を、個人で記入し振り返りなど行う。

展開 5:00	<p>●班WORK</p> <ol style="list-style-type: none"> 20歳代、30歳代のライフイベントを確認 班長を決める 班長は前に出て、先生が準備したプリントを1枚選ぶ (折りたたむ、封筒に入れるなどして内容が見えないようにして選ばせる) プリントに記載されている内容を確認 <ul style="list-style-type: none"> 収入・支出・自動車・結婚・子育て ワークシートに30歳代の貯蓄額を記入 「ローン」とは ローンの仕組みについて確認 「住居の購入」について話し合い、決定 <ul style="list-style-type: none"> なぜその家(マンション・一戸建て/標準・お手ごろ)を選んだのか なぜその購入方法(一括・ローン)を選んだのか 結果発表(共有) <ul style="list-style-type: none"> 30歳代の貯蓄額、家族構成、今後の生活をふまえて「住居の購入」を検討することはできたか 班活動して気付いたこと、出てきた意見など <p>*話し合い、まとめが終わった班から、班長に出てきてもらい、黒板に結果を記入してもらう。</p> <p>*ローンを選択した場合は、住宅購入後の貯蓄額がプラスだったとしても、ローンの返済が終了していないことに注意する。</p> <p>*生活パターン1～3どれでも、30歳代の貯蓄額で、いずれかの家を一括又はローンで購入できるようにしている。</p>	<p>スライド2</p> <p>スライド3</p> <ul style="list-style-type: none"> ■疑似体験用プリント <p>スライド4</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ワークシート <p>スライド5</p> <p>スライド6</p> <p>結果内容を板書板書例)</p>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>30歳代の貯蓄額</th> <th>マンション Or 一戸建て</th> <th>標準 Or お手ごろ</th> <th>一括 Or ローン</th> <th>住宅購入後貯蓄額</th> <th>理由(家・支払い方法)など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,100万円</td> <td>マンション</td> <td>標準</td> <td>一括</td> <td>100万円</td> <td>マンションは、多くの世帯が入っているので、子どもの友達を作りやすい。お金があるうちに払ってしまうと思ったから一括にした。</td> </tr> <tr> <td>2,400万円</td> <td>一戸建て</td> <td>標準</td> <td>ローン</td> <td>190万円</td> <td>自分達の好きな間取りの家にしたかった。これからお金もかかるので、ローンでコツコツ返済することにした。</td> </tr> <tr> <td>1,000万円</td> <td>一戸建て</td> <td>お手ごろ</td> <td>ローン</td> <td>-330万円 ローン返済できない いこの借換が必要</td> <td>頭金分は何とかなるので、ローンで一戸建てを購入することに。足りない分は仕事を増やして二人で頑張るつもりです。</td> </tr> <tr> <td>1,000万円</td> <td>マンション</td> <td>お手ごろ</td> <td>ローン</td> <td>60万円</td> <td>これからの生活もあるし、今あるお金の範囲で家を買うには、この選択しかなかったから。</td> </tr> <tr> <td>3,100万円</td> <td>マンション</td> <td>標準</td> <td>ローン</td> <td>1,500万円</td> <td>家だけでなく自動車も欲しいし、子どもの教育費もまだまだかかるから、一括ではなく、ローンでの購入を選択した。</td> </tr> </tbody> </table>	30歳代の貯蓄額	マンション Or 一戸建て	標準 Or お手ごろ	一括 Or ローン	住宅購入後貯蓄額	理由(家・支払い方法)など	3,100万円	マンション	標準	一括	100万円	マンションは、多くの世帯が入っているので、子どもの友達を作りやすい。お金があるうちに払ってしまうと思ったから一括にした。	2,400万円	一戸建て	標準	ローン	190万円	自分達の好きな間取りの家にしたかった。これからお金もかかるので、ローンでコツコツ返済することにした。	1,000万円	一戸建て	お手ごろ	ローン	-330万円 ローン返済できない いこの借換が必要	頭金分は何とかなるので、ローンで一戸建てを購入することに。足りない分は仕事を増やして二人で頑張るつもりです。	1,000万円	マンション	お手ごろ	ローン	60万円	これからの生活もあるし、今あるお金の範囲で家を買うには、この選択しかなかったから。	3,100万円	マンション	標準	ローン	1,500万円
30歳代の貯蓄額	マンション Or 一戸建て	標準 Or お手ごろ	一括 Or ローン	住宅購入後貯蓄額	理由(家・支払い方法)など																															
3,100万円	マンション	標準	一括	100万円	マンションは、多くの世帯が入っているので、子どもの友達を作りやすい。お金があるうちに払ってしまうと思ったから一括にした。																															
2,400万円	一戸建て	標準	ローン	190万円	自分達の好きな間取りの家にしたかった。これからお金もかかるので、ローンでコツコツ返済することにした。																															
1,000万円	一戸建て	お手ごろ	ローン	-330万円 ローン返済できない いこの借換が必要	頭金分は何とかなるので、ローンで一戸建てを購入することに。足りない分は仕事を増やして二人で頑張るつもりです。																															
1,000万円	マンション	お手ごろ	ローン	60万円	これからの生活もあるし、今あるお金の範囲で家を買うには、この選択しかなかったから。																															
3,100万円	マンション	標準	ローン	1,500万円	家だけでなく自動車も欲しいし、子どもの教育費もまだまだかかるから、一括ではなく、ローンでの購入を選択した。																															

お金を借りる ②「ローン」について (50分)

展開

25:00	<p>●「ローン」の役割とは お金を後から少しずつ返済約束をして、先にお金を借りて必要なときにお金を使うことができる仕組みが「ローン」です。ローンをかしく活用することで、生活を豊かにすることができます。</p> <p>●「ローン」の種類 ローンで買う代表的なものには「住宅（家やマンション）」のほか、「自動車」などがあります。そのほかに「学費（入学金や授業料）」をローンで支払う場合もあります。 また、使い道が決まっていない「カードローン」もあります。</p>	スライド7 スライド8																																																							
27:00	<p>●「信用」とは？ お金を借りる際には「支払い能力」、「資産」、「約束どおり返済してもらえるか」、「計画的に返済してもらえるか」などが、銀行などの金融機関で審査されます。</p>	スライド9																																																							
29:00	<p>●「ローン」の仕組み ローンは、借りる金額・期間・目的に応じて決まった利率の「金利」がつきます。これは「お金のレンタル料」のようなもので、この金利にもとづいて支払うのが「利息」になります。</p>	スライド10																																																							
31:00	<p>●「金利」が違うと支払い額はこんなに違う！？ お金を借りる場合には、金額や目的などで「金利」が異なります。この違いによって、ローンで支払う合計支払額が違ってくるため、注意が必要です。</p> <p>借入金額3,000万円 金利2%と5% →利息金額・支払い総額比較</p> <table border="1" data-bbox="635 824 1025 973"> <tr> <td>借入金額</td> <td>3,000万円</td> <td>3,000万円</td> </tr> <tr> <td>金利</td> <td>2%</td> <td>2.5倍 5%</td> </tr> <tr> <td>毎月返済額</td> <td>110,886円</td> <td>161,047円</td> </tr> <tr> <td>利息金額</td> <td>9,918,960円</td> <td>2.82倍 27,976,920円</td> </tr> <tr> <td>支払い総額</td> <td>39,918,960円</td> <td>57,976,920円</td> </tr> </table> <p>お金を借りる銀行によって金利は違うので、比較をしてどの銀行からお金をかりかを決めることが大切です。</p> <p>* 時間に余裕がある場合は、シミュレーションツールを使用し、頭金や支払い回数、金利を変更して、支払い総額の違いを比較してみてもよい。</p> <table border="1" data-bbox="628 1025 1025 1201"> <tr><td>A</td><td>購入金額</td><td>0</td><td>円</td><td>条件を入力</td></tr> <tr><td>B</td><td>頭金</td><td>0</td><td>円</td><td>条件を入力</td></tr> <tr><td>C</td><td>借入金額</td><td>0</td><td>円</td><td>(A-B)</td></tr> <tr><td>D</td><td>返済年数</td><td>1</td><td>年</td><td>条件を入力</td></tr> <tr><td>E</td><td>金利</td><td>0.00%</td><td>%</td><td>条件を入力</td></tr> <tr><td>F</td><td>毎月返済額</td><td>0</td><td>円</td><td>返済額が0円未満は0</td></tr> <tr><td>G</td><td>支払総額</td><td>0</td><td>円</td><td>(F×12ヶ月×返済年数)</td></tr> <tr><td>H</td><td>利息金額</td><td>0</td><td>円</td><td>(G-A)</td></tr> </table>	借入金額	3,000万円	3,000万円	金利	2%	2.5倍 5%	毎月返済額	110,886円	161,047円	利息金額	9,918,960円	2.82倍 27,976,920円	支払い総額	39,918,960円	57,976,920円	A	購入金額	0	円	条件を入力	B	頭金	0	円	条件を入力	C	借入金額	0	円	(A-B)	D	返済年数	1	年	条件を入力	E	金利	0.00%	%	条件を入力	F	毎月返済額	0	円	返済額が0円未満は0	G	支払総額	0	円	(F×12ヶ月×返済年数)	H	利息金額	0	円	(G-A)	スライド11
借入金額	3,000万円	3,000万円																																																							
金利	2%	2.5倍 5%																																																							
毎月返済額	110,886円	161,047円																																																							
利息金額	9,918,960円	2.82倍 27,976,920円																																																							
支払い総額	39,918,960円	57,976,920円																																																							
A	購入金額	0	円	条件を入力																																																					
B	頭金	0	円	条件を入力																																																					
C	借入金額	0	円	(A-B)																																																					
D	返済年数	1	年	条件を入力																																																					
E	金利	0.00%	%	条件を入力																																																					
F	毎月返済額	0	円	返済額が0円未満は0																																																					
G	支払総額	0	円	(F×12ヶ月×返済年数)																																																					
H	利息金額	0	円	(G-A)																																																					
40:00	<p>●「ローン」の良い点・注意点 「ローン」は、生活を豊かで便利にする役割があります。良い点・注意点を理解して、かしく活用できるようにしましょう。</p> <p>良い点：①必要なときに必要なものを手に入れられる 注意点：①将来の収入の使い方を決めてしまう ②金利によって支払い総額が変わる</p>	スライド12																																																							
47:00	<p>●まとめ 「ローン」は「お金を借りる」ことができる仕組みです。「ローン」という仕組みがあることによって、必要なときにお金を使い欲しいものを入れ、理想の生活を送ることができます。 ただし、借りたお金には、「金利」という「お金のレンタル料」がつきます。金利の違いが支払い総額の違いになることから、金利の違いを比較して活用することが大切です。</p>	スライド13																																																							

- 補足スライド カードローンについて
使い道が決まっていない「カードローン」について、良い点・注意点を具体的に確認することができます。
- 補足スライド 「個人信用情報機関」について
個人信用情報機関3機関の取組みについて確認することができます。
- 補足スライド 奨学金について
奨学金の種類等について確認することができます。
- 補足スライド 「奨学金」と「教育ローン」の違い
奨学金と教育ローンの借主、借り方、利息、返済期間の違いを確認することができます。
- 補足スライド ローン返済シミュレーション
表計算ツールを使用し、頭金や返済回数、金利の違いによる支払い総額の比較などを体験することができます。